

2023年10月3日

各位

株式会社 北陸銀行

有限会社ぬりものの「SDGs宣言」策定を支援しました！

ほくほくフィナンシャルグループの北陸銀行（頭取 中澤 宏）は、法人のお客さまのSDGsへの取り組みをサポートするため「<ほくぎん>SDGs評価サービス」を取り扱っております。

今般、有限会社ぬりもの（本社：石川県輪島市、代表取締役 赤木 明登）が本サービスを通じてSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、地域のお客さまとともに、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

記

1. 会社概要

企業名	有限会社ぬりもの
所在地	石川県輪島市三井町内屋ハゼノキ75
代表者	代表取締役 赤木 明登
事業内容	輪島塗・漆器の製造販売、日本料理オーベルジュ運営、出版

2. 今回策定したSDGs宣言について

次頁をご覧ください。

3. 該当するSDGsの目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

北陸銀行 営業企画部 プロセスサポートグループ TEL(076)423-7111



有限会社ぬりもの SDGs宣言

当社は国連が提唱する『持続可能な開発目標（SDGs）』に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2023年10月3日
有限会社ぬりもの
代表取締役 赤木 明彦

当社の取組み

商品・サービス

伝統的な輪島塗漆器づくりだけでなく、地元産の食材、輪島塗漆器や漆によって奥能登の豊かさを味わえるオーベルジュをご提供し、輪島塗の産地としての復興を目指します。

<主な取組み>

- ・日本料理オーベルジュ「杣径」では、ローカルガストロノミーの考え方に則った地元の食材の活用
- ・輪島塗の産地としての、復興のための製品づくり
- ・地元の材料/食材の使用
- ・漆器制作に関して品質/安全の確保



環境

天然塗料「漆」を使い、製造過程での廃棄物が少なく永く使っていただける漆芸品を作るとともに、フードロスの削減や省エネ促進に努めます。

<主な取組み>

- ・オーベルジュでの必要量のみ食材使用
- ・木製サッシ、ペアガラスの採用
- ・永く使い続けられるような漆製品の制作
- ・廃棄物がほとんど排出されないものづくり



人権・働きがい

徒弟制度による研修の充実・強化を図り、女性・外国人などの多様な人材の採用に取組み、働きやすく、生き生きとした工房づくりを実現します。

<主な取組み>

- ・ハラスメント防止に対する相談体制の整備
- ・女性や外国人など多様な人材の採用
- ・外国人労働者への生活面に関する相談対応
- ・徒弟制度による研修実施



地域・社会貢献

輪島塗としての伝統文化の伝承と共に、輪島塗の産地としての復興のための取組みを通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

<主な取組み>

- ・地元材料の活用
- ・工場見学の受け入れ
- ・能登の里山周辺の自然環境保全
- ・輪島塗としての伝統文化の伝承



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

- Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、国連の全会一致で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットで構成されます。
- 誰一人取り残さないという理念のもと、政府や企業、市民などすべての人が関わり、気候変動や経済成長、人権や働きがいなど、幅広く社会課題の解決を目指しています。